



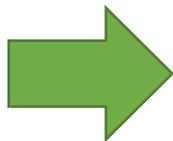
労働組合への攻撃

やはり組合員を狙ったジョブローテーション？

まるで不幸を喜んでいる？（イメージ）



仕事教えるのに熱心なのは解るけどさ、他の社員も育ってきてるんだし、新しい場所でステップアップしてきてよ(・∀・)



いやいや、続々社員が入ってきた割に教育が追いついてないですよ！
教えること、まだあるのに…。



異動書面交付時に

ほくそ笑む現場長

ステップアップを目指す社員に示す態度か

三多摩支部管内のある職場で、上のような態度を取られたという声が届いた。皆さんはこの画を見て「やっぱり組合員だと希望外の仕事に飛ばされやすいの？」と思うかもしれない。だが…

それは誤り

…だと言える。なぜなら、ジョブローテーションは全社員に等しく適用するはずだから。実際に希望外の職場への異動を命ぜられ、苦しみながらも奮闘している未加入者もいる。それにしても、オープンシヨップ制の割に組合員の異動が多いという事実には怖くなる社員もいるだろう。

それは会社が「利益誘導」という不当労働行為を無意識のうちにも多くの未加入者へ刷り込んでいくからだ。

「え？」

…と思ったあなたは、まさに会社にしてやられたのである。このような人事異動を目的の当たりになして、不利益を被ることを示唆することが違法行為であることを気付いたあなたは、その良心の灯火を消すことなく、労働組合へ結集しようではないか。

本人希望や事情を鑑ない異動が「ステップアップ」とは聞いて呆れる！